

【別紙】平成28年度幸福実感日本一（政策）職員提案制度の実施結果

1 一口政策提案への応募数等

	テーマ部門	フリー部門	合計
応募提案数	66件	124件	190件
事業の参考とした提案	16件	23件	40件

（参考）職員提案制度におけるこれまでの提案及び採用数

		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
提案数	テーマ部門	72	24	25	14	-
	自由テーマ部門		25	14	11	-
	一口政策提案 (テーマ部門) (フリー部門)	業務改善 提案制度 23件	53	36	83	190 (66) (124)
	合計	95	102	75	108	190 (対前年度 約176%)
採用数	テーマ部門	60	15	17	7	-
	自由テーマ部門		3	4	2	-
	一口政策提案 (テーマ部門) (フリー部門)	業務改善 提案制度 4件	9	10	18	40 (17) (23)
	合計	64	27	31	27	40 (対前年度 約148%)

2 一口政策提案テーマ部門への提案を参考とした取組等（下線部が提案内容）

財政の健全化に資する歳入歳出全般にわたる方策について【総務部】

- ・未利用財産の売却と有効活用や企業版ふるさと納税制度の積極的な活用、使用料・手数料の見直しについて、「三重県財政の健全化に向けた集中取組（素案）」に記載
- 県の事業・業務において、協創が促進される環境整備に向けた方策【総務部】

- ・協創の定義や事例紹介を行うポータルサイトを開設予定

三重県内で実施される自然体験への参加者の拡大【農林水産部】

- ・国別の関心を情報収集、分析のうえ、魅力的なインバウンド向け体験プログラムを作成
- ・対象となるターゲットを明確にしているか等の視点を含めて、新たな自然体験プログラム開発を評価、支援
- ・三重県の差別化を図るような自然体験プログラムとして忍者を積極的にPR

障がい者の一般就労（県内企業における雇用）にかかる企業の理解促進【雇用経済部】

- ・ステップアップカフェ Cotti 菜イベントに合わせ、知事が企業のリーダー等へ直接働きかける場を設定

子どもたちや女性に土木技術公務員の魅力をPRし、優秀な人材の確保につなげる方策【県土整備部】

- ・中学校の職業体験のメニュー設定や、男女比率の改善を目指す各業界等との連携によるPRを検討